

各 位

会社名 日本サード・パーティ株式会社
代表者名 代表取締役社長 森 豊
(JASDAQ・コード 2488)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 伊達 仁
(電話 03-6408-2488)

すべての人材を「DX人材」へとシフトさせる **「Learning Booster for DX人材 超入門」研修を提供開始**

日本サード・パーティ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 豊、以下：JTP）は、社会で活躍するすべての人材に求められるデジタルトランスフォーメーション（以下「DX」）の基礎力を身につける「Learning Booster for DX人材 超入門」を2020年11月20日より提供開始します。

■DX推進の課題

経済産業省が2019年7月に取りまとめた『デジタル経営改革のための評価指標（DX推進指標）』では、DXについて「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」と定義づけています。

近年、DXに取り組む組織が急速に増加している一方で、それらを実現する人材の不足が課題となっています。DX人材やその構築・運用・保守を「採用」や「委託」を通じて外部からすべて調達することは現実的ではありません。組織がDXを実現するためには、ビジネスのプロセスに携わるすべての人材がITリテラシーやDXの知識を身につけ、組織全体がDXベースに発想し、オペレーションを行うことが求められます。組織の戦略に合わせて現在の人的リソースをリスキリング（Re-skilling）、つまり従業員のスキルの再開発が必要となります。

JTPでは、このような課題を解決するべく、これまでのデジタル人材の育成やDX関連のシステム構築の実績をもとに、エンジニア以外の全従業員にも必要な基礎知識が身につくDX人材育成研修を段階別にパッケージ化しました。これら研修の提供を通じて、お客様のDX推進を支援してまいります。

■研修カリキュラム

DX人材に必要なテクノロジー、データ活用とビジネスプロセス可視化のポイントを3時間で修得するコースです。受講者は月2回、学習で不明な箇所をインストラクターにオンラインで質問できるセッションに参加できます。

科目	テクノロジー活用研修	受講方法	オンライン研修 *1
概要	ICTが社会や産業構造を変化させている現在、重要となるテクノロジーの基本を学び、「データ社会への対応」への入り口としての基礎知識を習得します。		
習得目標	(1) 重要となるテクノロジーに関する基本的なキーワードを説明できる (2) テクノロジーが新たな価値の創造や劇的な生産性の向上をもたらすことを理解する		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル化による社会や産業の変化～Society 5.0の展望～ ・ テクノロジーの基本とそのコンセプト <ul style="list-style-type: none"> - ICT 基本テクノロジー - ICT 最新トレンドテクノロジー(クラウド、IoT/5G、AI、DX) 		

科目	データ活用研修	受講方法	オンライン研修 *1
概要	ICTの進化により、多種多様なデータの生成・収集・分析・活用が行われ、社会的課題の解決が図られている。データを効率的に扱うことで得られるデータ活用事例を学び、データ社会における戦略につなげるための発想力を学習します。		
習得目標	(1) データ活用の重要性を理解する (2) データ活用のプロセスを理解する		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル化による社会や産業の変化～Society 5.0の展望～ ・ 生成される膨大なデータの活用とは ・ データ活用のプロセスと手法 ・ データ活用のための基礎知識 		

科目	業務プロセス見える化研修	受講方法	オンライン研修 *1
概要	DX推進には“業務プロセスの見える化”が必要であることを学ぶとともに、ビジネスプロセスマネジメントのポイントと、ビジネスプロセスの全体像を俯瞰する方法について学習します。		
習得目標	(1) DXとは何か、守りのDXと攻めのDXの違いについて理解する (2) 潜在的課題の抽出の方法論について理解する (3) 自社の強みと現状のビジネスモデルを俯瞰的に分析する方法論を理解する		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ DXとは ・ ビジネスプロセスマネジメントとは ・ ビジネスモデルを俯瞰する 		

*1 動画視聴方式：

1動画10～15分程度の動画を短時間で視聴学習を行う形式

[参考価格]

12,000円 1名 (受講期間 1ヶ月)

[対象者]

DX推進担当者



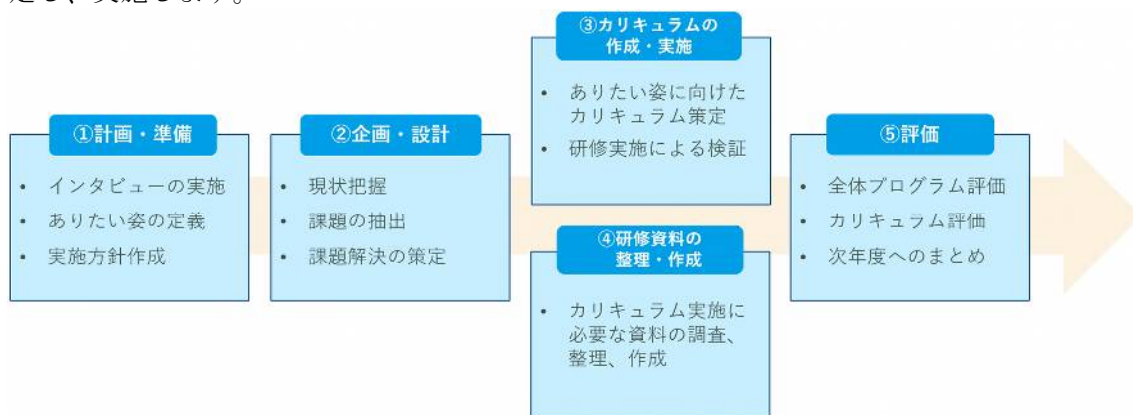
■Learning Booster for DX人材超入門の特長

<現場経験から生れた基礎からのカリキュラム>

JTPがこれまでにDXエンジニアの育成やDX関連のシステム構築などの現場で培った知見をもとに最新の技術トレンド、事例に基づくカリキュラムを構成するため、DX推進にあたり必要な人材育成の強化ポイントを知ることができます。上記コースを受講後は、テクノロジー活用やビジネスモデルの設計といった、より専門的なコースに進むことも可能です。

<お客様の状況に適した柔軟なカリキュラム策定>

上記のコース・カリキュラム以外にも、お客様の現場環境や目指すべきゴールに応じたオリジナルのコース・カリキュラムへの変更も可能です。オリジナル研修では、以下のような流れでカリキュラムを策定し、実施します。



<DX化された研修形態>

JTPが提供する研修は、集合研修はもとより、セルフラーニング研修、動画を中心としたマイクロラーニング、さらにバーチャルクラスルームでの研修実施など様々なトレーニング形態をご用意しております。新型コロナウイルス感染症の流行を契機にテレワークなどに移行している企業が増加している今、お客様の組織に最適なトレーニング方式をご選択いただくことが可能です。詳しくは、下記Webページをご確認ください。

<https://www.jtp.co.jp/services/hr/learning-booster/>

<アセスメントテストによる人材把握>

ご要望に応じて、研修受講前、受講後、またはその両方でアセスメントテストを受けることが可能です。アセスメントテストはWebから受験が行なえます。アセスメントテストを実施することで、自社の組織にどのような人材がいるかの現状把握から、学習後の習熟度チェックなど、お客様の人材育成の指

針となるデータを収集することが可能です。

またアセスメントテストは、初心者向けのITリテラシーチェックから、DXのスペシャリスト向けに特化したものなど数種類のご用意があります。

【日本サード・パーティ株式会社について】

日本サード・パーティ株式会社(JTP)は、日本に進出する海外のITメーカー向けに、テクニカルサービス、ヘルプデスク、トレーニングなどの技術サービスのアウトソーシングを提供する会社として、1987年に設立されました。2016年以降は、ミッションに「Connect to the Future」を掲げ、メーカーのみならず、幅広い企業のニーズに対するAI、ロボティクス関連サービスや、人材育成コンサルティングサービス提供へと事業を展開しています。

【本リリースに関するお問い合わせ】

日本サード・パーティ株式会社 コーポレートコミュニケーション室

TEL : 03-6408-1688 FAX : 03-6859-4797

E-mail : pr@jtp.co.jp

以上